紡績業における死傷災害発生事例 (2017年)

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物(小)	の型	労働者規模
2017	1	16~ 17	工場マッハコーナー周辺にて、ブロークリーナーのフィルター部に 吸い込まれた異物を除去していた。 終了後、機台の上から降りよう としていたが、脚立が低く機台から少し離れていたため、誤って足 を滑らせて転落し、機台横のインバーターBOXに腰部を打ち付け た。	59	169	1	300 ~ 499
2017	1	14~ 15	商品を梱包するダンボールケース(50cm×50cm×30cm)を商品を入れて(約20kg)移動しようとしたとき、誤って腰をひねった様な感じになった。	52	611	19	10 ~ 29
2017	2	15~16	カード機(原料からゴミ及び短繊維を除去する機械)のワイヤー巻き換え作業準のため、サイドシャフトを取り外し中に、片方のシャフトが落下し(固定用ボルトは取り外した状態)機台とスプロケット(歯車)の間に左手人差し指を挟まれた。	56	612	7	50 ~ 99
2017	4	9~ 10	工場内で稼働中の機械の異常や糸切れ等の見廻り中に、数ヶ所に糸切れを発見した為、糸つなぎ作業をしていた。 そのうち1本がフィードローラーに糸が巻きついており、通常はフィードローラーに巻き付いた場合は機械停止まで放置することになっているが、誤って巻き付き糸をカットしようとして指を挟んでしまった。	58	169	7	10 ~ 29
			工場にある織機No.92号機において、筬・ヘルド(幅190cm、奥行10cm、高さ35cm、重さ8kg)を織機に仕掛ける作業の時、筬・ヘルドを				

		9~	仮置きするために織機フレーム上部(高さ140cm)にフックを掛けて				30						
2017	5	10	おいた。 筬・ヘルドを両手で持ち上げてそのフックに仮置きしよう	29	921	19	~						
			とした時、誤ってフックに接触し落下し、筬・ヘルドが仮置きでき				49						
			なくなったため前かがみの体勢で支えていたとき、腰に激痛が走り										
			動けなくなった。										
		16~ 17	梳綿機点検作業中、クリアラー部に風綿が付着しているのを発見し	26									
			た。 ウェブカバーを開け、利き手ではない左手で回転中のクリア		169		50						
2017	6		ラーを取ろうとしたが、クリアラーが上手く外れず、クリアラーと			7	~						
			ストリッピングローラーに左手親指が接触し、親指第一関節甲部を				99						
			受傷した。										
		15~	作業場にて掃除作業後、三段ステップ上段から二段目に左足を置こ				50						
2017	7		うとした際に足を踏み外し、機台側に置いてある屑籠で右尻を打	56	413	1	~						
		16	ち、そのまま床に左側太ももから落下し、左大腿骨を骨折した。				99						
			社内(第1工場の2号機Bサイド)にて、原糸の供給をする為に、両	47									
		15~	腕に原糸の紙管部分に腕を通し運んでいる最中に、足を滑らせ転倒		416		30						
2017	9	16	した。 その際に両手中指が原糸の下敷きとなり、両手中指を負傷し			2	~						
			た。				49						
			織布係、糊付け機No.1ビーム巻き取り時、プレスロールへの糸切れ	20			100						
2017	10	10~	巻付き処理終了後、再稼働後、不良糸が残っている様に見えプレス		163		100						
2017		10	10	10	10	10	10	10	11	ロールを触わろうと手を入れてしまい、プレスロールとビーシング	39	163	7
			ロールの間に左手を巻き込まれた。				299						
			被災者はラインの管理運転業務を行っていた。 1号機ローラーカー										
			ドの上部ウェブが出ていないことを発見し、ローラーカードまで点		169	7	F0						
2017	11	21~	検に行ったところ、ドッファーヘウェブが捲き付き掛けていたた				50						
2017		22	め、咄嗟に捲き付きを除去しようと回っているところに右手を出し	ادر			00						
					ウェブを引っ張ろうとした時、コンデンスローラー間に右手人差し				99				
			指を挟み受傷した。										
							30						

2017	2017	111	13~	当社A工場で作業中混打綿室にて、原綿を開俵した風袋に足が引っ掛	58	611	2		
	2017		14	かり、躓いた際、右膝を強打した。		011			
								49	

出典:<u>https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx</u>(職場のあんぜんサイト)

Return to: https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html